

取扱説明書

ドームカメラ天井埋め込み金具

SOD-10



このたびは、ドームカメラ天井埋め込み金具をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。施工説明書をよくお読みの上、正しくお取扱いください。

免責について

- 本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。
- お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

個人情報の保護について

- 本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。
- 映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意

ご使用前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。

注意

誤った取り扱いをすると、人が損害を追究可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

■絵表示の例



強制



電源プラグを
抜く

必ず実行していただく「強制」内容です。



分解禁止



接触禁止



禁止

してはいけない「禁止」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。



強制

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
内部の点検は、販売店にご依頼ください。



接触禁止

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。



接触禁止

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落したりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。



電源プラグを
抜く

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。



強制

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。
十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。



強制

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。



強制

注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。



強制

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。



禁止

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。
定期点検は、販売店にご依頼ください。



強制

使用上のご注意

長時間ご使用いただくために

・周囲温度-10℃～+50℃（推奨温度40℃以下）、湿度85%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

・清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

・*ベンジン、シンナー、化学雑巾などは使用しないでください。変形、変色などの原因になります。

強い光にカメラを向けないでください

・画面にスミアなどを生じさせることがあります。また、CCD内部のフィルターを劣化させ、画像が変色することがあります。

レンズの清掃

・レンズクリーニングペーパーなどで行ってください。

設置上のご注意

強度が十分にある天井（コンクリート天井など）に取付けてください。

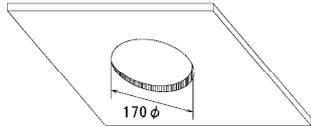
石膏ボードなど強度が不十分な天井に取付ける場合は、十分な補強を施してください。

設置中は、必ず電源を切った状態で行ってください。

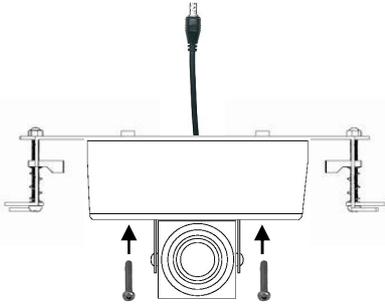
設置工事は、湿度の低いときに行ってください。

ドームカバーの内側が曇るなどする原因となります。

取り付け方法



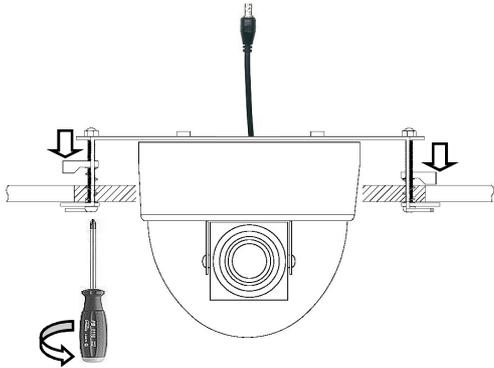
①天井取り付け位置に170φの穴を開ける。



②ドームカメラのワンケーブルを天井埋め込み金具の穴に通す。

③ドームカメラを天井埋め込み金具に取り付ける。

④ストッパーが金具の内側に向いている事を確認する。

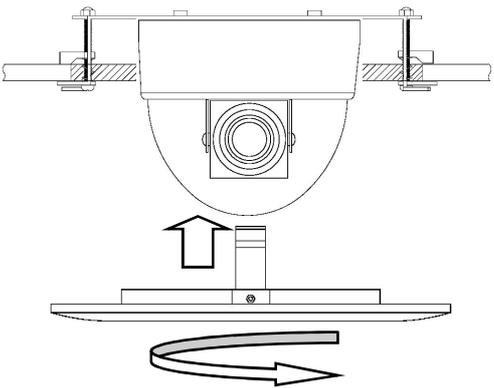


⑤ケーブルを接続する。

⑥ストッパーが金具の内側についている事を確認して、金具ごと天井の穴に挿入する。

⑦穴のセンターに仮固定する。

⑧ストッパーのネジを回し、天井の板をストッパーでしっかりと挟みこむ。
(ある程度挟み込んだ状態で、センターを補正してから締め付けると良い)

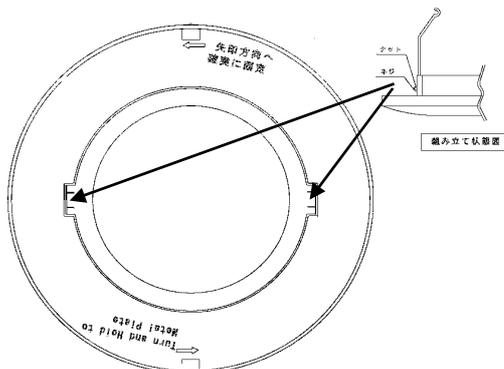


⑨化粧板に同梱のスプリング2枚を図-4の様にネジで固定する。

⑩化粧板をドームカメラに取り付ける。
挿入すれば、スプリングがカメラの端を捕らえる。

⑪その状態で、化粧板を軽く押さえながら矢印の方向に回して、天井埋め込み金具のロック位置に化粧板内側のツバを挿入する。

⑫センターがずれている場合、スライドして位置合わせを行う。



セルコ株式会社

〒607-8326 京都市山科区川田御出町14番3
TEL:075-501-0070(代表) FAX:075-592-4275